

## 市第144号議案 令和2年度横浜市一般会計補正予算(第6号)

### 文化観光局関係部分

<b>1 歳出予算の補正 (予算議案5頁、予算説明書108, 109頁)</b>	<b><u>289,583千円</u></b>
<b>(1) 暮らし・経済対策補正</b>	<b><u>380,310千円</u></b>
○ 文化施設運営事業 ※指定管理施設運営支援事業等	281,154千円
○ 観光施設維持管理事業 ※指定管理施設運営支援事業	40,339千円
○ 三溪園施設整備等支援事業	58,817千円
<b>(2) 事業の執行見込等にあわせた整理補正</b>	<b><u>△ 90,727千円</u></b>
○ 職員人件費	3,676千円
○ 減債基金積立金	14,944千円
○ 20街区M I C E 施設整備運営事業	△ 109,347千円
<b>2 歳入予算の補正 (予算議案3, 4, 8頁、予算説明書94, 96, 97頁)</b>	<b><u>△ 2,967,162千円</u></b>
○ 株式会社横浜国際平和会議場貸付金元利収入	△ 2,685,056千円
○ 20街区M I C E 施設運営収入	△ 266,947千円
○ 公共施設等運営権対価等収入	23,841千円
○ 創造界限拠点整備費充当債	△ 25,000千円
○ 文化施設整備費充当債	△ 14,000千円
<b>3 繰越明許費の補正 (予算議案11頁)</b>	<b><u>457,000千円</u></b>
○ 芸術文化支援事業	60,000千円
○ 市内観光・M I C E 復興支援事業	200,000千円
○ M I C E 誘致・開催支援事業	197,000千円

# 1 歳出補正予算の概要

## (1) くらし・経済対策補正

(単位：千円)

事業名	説明	補正額																											
	<p><b>指定管理施設等の運営支援</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、休館及び利用制限を行っていた指定管理施設等に対する運営支援を追加実施します。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>対象施設</th> <th>支援額</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>指定管理施設</td> <td><b>310,803</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td>区民文化センター（9施設）</td> <td>66,969</td> <td>文化施設運営事業</td> </tr> <tr> <td>横浜みなとみらいホール等文化施設（10施設）</td> <td>203,495</td> <td>文化施設運営事業</td> </tr> <tr> <td>横浜人形の家</td> <td>40,339</td> <td>観光施設維持管理事業</td> </tr> <tr> <td>指定管理施設以外の施設</td> <td><b>69,507</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td>横浜赤レンガ倉庫1号館</td> <td>10,690</td> <td>文化施設運営事業</td> </tr> <tr> <td>三溪園</td> <td>58,817</td> <td>三溪園施設整備等支援事業</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td><b>380,310</b></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	対象施設	支援額	事業名	指定管理施設	<b>310,803</b>		区民文化センター（9施設）	66,969	文化施設運営事業	横浜みなとみらいホール等文化施設（10施設）	203,495	文化施設運営事業	横浜人形の家	40,339	観光施設維持管理事業	指定管理施設以外の施設	<b>69,507</b>		横浜赤レンガ倉庫1号館	10,690	文化施設運営事業	三溪園	58,817	三溪園施設整備等支援事業	合計	<b>380,310</b>		<p>〔文化施設運営事業〕 281,154</p> <p>〔観光施設維持管理事業〕 40,339</p> <p>〔三溪園施設整備等支援事業〕 58,817</p>
対象施設	支援額	事業名																											
指定管理施設	<b>310,803</b>																												
区民文化センター（9施設）	66,969	文化施設運営事業																											
横浜みなとみらいホール等文化施設（10施設）	203,495	文化施設運営事業																											
横浜人形の家	40,339	観光施設維持管理事業																											
指定管理施設以外の施設	<b>69,507</b>																												
横浜赤レンガ倉庫1号館	10,690	文化施設運営事業																											
三溪園	58,817	三溪園施設整備等支援事業																											
合計	<b>380,310</b>																												
文化施設運営事業																													
観光施設維持管理事業																													
三溪園施設整備等支援事業																													
計		<b>380,310</b>																											

## (2) 事業の執行見込等にあわせた整理補正

(単位：千円)

事業名	説明	補正額
職員人件費	市人事委員会勧告実施による期末勤勉手当の減額及び共済費事業主負担分の比率増により増額します。	3,676
減債基金積立金	(株)横浜国際平和会議場貸付金の返済計画の見直しに伴い、利子分の積立金を増額します。	14,944
20街区MICE施設整備運営事業	金利及び物価変動に伴い、PFI事業費を減額します。	△ 109,347
計		<b>△ 90,727</b>
合計		<b>289,583</b>

## 2 歳入補正予算の概要

(単位：千円)

事業名	説明	補正額
株式会社横浜国際 平和会議場貸付金 元利収入	(株)横浜国際平和会議場貸付金の返済計画の見直しに伴い、元金の返済額を減額するとともに、利子を増額します。	△ 2,685,056
20街区MICE 施設運営収入 及び 公共施設等運営権 対価等収入	(株)横浜国際平和会議場が運営等を行う「パシフィコ横浜ノース」の運営権対価について、支払計画を見直し、繰延を行うため減額するとともに、利子を増額します。	△ 243,106  (20街区MICE 施設運営収入) △266,947 (公共施設等運営 権対価等収入) 23,841
創造界限拠点 整備費充当債	ヨコハマ創造都市センター天井脱落対策実施設計に充当予定であった市債について減額します。	△ 25,000
文化施設整備費 充当債	文化施設整備事業において、国庫補助金の認証額の減に伴い、市債を減額します。	△ 14,000
合計		△ 2,967,162

## 3 繰越明許費補正の概要

(単位：千円)

事業名	説明	設定額
芸術文化支援事業	「文化芸術公演等支援事業」について、緊急事態宣言の発令により、年度内申請件数の減少が見込まれ、実施期間を延長するため繰り越します。	60,000
市内観光・ MICE 復興支援事業	「着地型旅行商品の販売」及び「市内宿泊促進プロモーション」について、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、国の「GoToトラベルキャンペーン」の一時停止の影響により、実施期間を延長するため繰り越します。	200,000
MICE誘致・ 開催支援事業	「安全・安心な横浜MICE開催支援助成金」について、MICE主催者に対する支払い等が年度内に完了しないため繰り越します。	197,000
合計		457,000

【予算に関する説明書（関係部分）】

（歳入）

（単位：千円）

款 項 目	補 正 前 額	補 正 額	計	節	
				区 分	金 額
20款 財 産 収 入	679,024	23,841	702,865		
1項 財 産 運 用 収 入	679,024	23,841	702,865		
1目 財 産 貸 付 収 入	678,994	23,841	702,835	(5) 公共施設等運営権対価等収入	23,841
24款 諸 収 入	3,010,449	△ 2,952,003	58,446		
3項 貸 付 金 元 利 収 入	2,742,087	△ 2,685,056	57,031		
3目 文化観光費貸付金元利収入	2,742,087	△ 2,685,056	57,031	(1) 株式会社横浜国際平和会議場貸付金元利収入	△ 2,685,056
5項 雑 入	268,362	△ 266,947	1,415		
3目 文化観光費雑入	266,947	△ 266,947	—	(1) 20街区MICE施設運営収入	△ 266,947
25款 市 債	1,792,000	△ 39,000	1,753,000		
1項 市 債	1,792,000	△ 39,000	1,753,000		
3目 文化観光債	1,792,000	△ 39,000	1,753,000	(1) 創造界限拠点整備費充当債	△ 25,000
				(2) 文化施設整備費充当	△ 14,000
歳 入 合 計	6,803,509	△ 2,967,162	3,836,347		

（歳出）

（単位：千円）

款 項 目	補 正 前 額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源			
				特 定 財 源			一般財源
				国 県 支 出 金	市 債	その他	
4款 文化観光費	16,145,152	289,583	16,434,735	—	△ 39,000	△ 228,162	556,745
1項 文化観光費	16,145,152	289,583	16,434,735	—	△ 39,000	△ 228,162	556,745
1目 文化観光総務費	1,396,255	3,676	1,399,931	—	—	—	3,676
〔職員人件費〕	1,262,472	3,676	1,266,148	—	—	—	3,676

(歳出)

(単位：千円)

款 項 目	補 正 前 額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源			
				特 定 財 源			一般財源
				国 県 支 出 金	市 債	その他	
2目 文化芸術創造都市推進費	8,089,100	281,154	8,370,254	—	△ 39,000	—	320,154
〔文化施設運営事業〕	3,140,345	281,154	3,421,499	—	—	—	281,154
〔創造界隈形成事業〕	337,482	—	337,482	—	△ 25,000	—	25,000
〔文化施設整備事業〕	2,778,972	—	2,778,972	—	△ 14,000	—	14,000
4目 観光MICE振興費	6,089,597	4,753	6,094,350	—	—	△ 228,162	232,915
〔三溪園施設整備等支援事業〕	309,068	58,817	367,885	—	—	—	58,817
〔観光施設維持管理事業〕	503,580	40,339	543,919	—	—	—	40,339
〔減債基金積立金〕	42,087	14,944	57,031	—	—	14,944	—
〔20街区MICE施設整備運営事業〕	3,313,637	△ 109,347	3,204,290	—	—	△ 243,106	133,759
歳 出 合 計	16,145,152	289,583	16,434,735	—	△ 39,000	△ 228,162	556,745

【予算議案（関係部分）】

(繰越明許費)

(単位：千円)

款	項	事 業 名	金 額
4 文化観光費	1 文化観光費	芸術文化支援事業	60,000
4 文化観光費	1 文化観光費	MICE誘致・開催支援事業	197,000
4 文化観光費	1 文化観光費	市内観光・MICE復興支援事業	200,000
設 定 額 合 計			457,000



## パシフィコ横浜への経営支援について

コロナ禍により、催事の中止、延期が相次ぎ、厳しい経営状況に置かれているパシフィコ横浜に対し、国際会議等が完全に戻るのには3年程度かかると見込まれていることなどから、経営支援を実施します。

### 1 2年度 パシフィコ横浜収支状況

催事の開催状況：開催（または開催予定）246件（前年度684件 対前年度比▲64%）

当期純損益では30億円を超える赤字が見込まれており、年度末には10億円を超える資金不足が発生する見込みであるため、金融機関から20億円程度の運転資金の借入を予定しています。

### 2 経営支援策

当面の間、厳しい経営状況が見込まれること、融資を調整している金融機関から、筆頭株主としての市からの支援が求められていることから、以下の経営支援を実施します。

#### (1) パシフィコ横浜ノース運営権対価の支払繰延【2年度2月補正予算】

**今年度支払予定額の全額と、3～5年度の支払予定額の一部を9年度以降の支払に繰り延べ**します。

なお、運営権対価（約81億円）についての変更はありませんが、繰り延べに伴い利子が増額となります。

（単位：百万円）

	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10～21年度 (各年度)	22年度	合計
当初予定	225	300	300	300	300	403	437	437	437	120	8,066
変更案	0	50	100	150	300	403	437	453	503	137	8,066

※消費税、利子は除く

繰り延べた分は9年度以降の支払いに上乘せ

#### (2) 市貸付金の繰上償還取り止め【2年度2月補正予算】

**今年度、市からの要請により予定していた27億円の繰上償還を取り止めます。**

なお、繰上償還の取り止めに伴い利子が増額となります。

（単位：百万円）

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8～16年度 (各年度)
当初予定	6,000	2,700	0	0	0	0	0	556
変更案	6,000	0	0	0	0	50	50	844
変更後残高	7,700	7,700	7,700	7,700	7,700	7,650	7,600	0

※利子は除く

6年度から償還再開。

(3) 土地貸付料の改定（令和3～5年度）【3年度予算関係議案】

貸付料の改定にあたり、不動産鑑定金額は上昇していますが、コロナの影響がこの先不透明であることから、現行（平成29～令和2年度 6億2,500万円/年）と **同額に据え置きます**。

(4) 損失補償の設定（会議センター大規模改修）【3年度予算議案】

現在実施している会議センターの改修については、当初、自己資金で対応する予定でしたが、借入で対応せざるを得ない状況となりました。

費用の借入に際し、金融機関から損失補償を求められているため、**25億8,000万円の損失補償を設定** します。